

## 平成27年度第2回たづくり・グリーンホール利用者懇談会

- 1 日 時 平成27年11月5日（木）19時から21時まで
- 2 会 場 調布市文化会館たづくり9階 研修室  
（調布市小島町2丁目33番地1）
- 3 出席者 市 民 7人  
事務局 10人  
調布市：榊文化振興課長、中島生涯学習交流推進課長  
財 団：吉田常務理事、土方事務局長、窪田総務課長、  
徳永コミュニケーション課長兼たづくり事業課長、  
常廣総務課長補佐、岡野グリーンホール事業課長補佐  
鈴木総務課総務係長、大割総務課施設管理係主任
- 4 資 料  
平成27年度第2回たづくり・グリーンホール利用者懇談会（平成27年  
11月5日）要望事項対応表【平成27年10月29日現在版】

### 《会議録》

- 1 開会
- 2 財団あいさつ 吉田常務理事
- 3 出席者紹介 調布市及び財団出席者の紹介
- 4 連絡事項 発言者の注意事項

### ○窪田総務課長

こんばんは。定刻となりましたので、ただいまから平成27年度第2回たづくり・グリーンホール利用者懇談会を開会します。進行は、お手元に配付いたしました利用者懇談会の次第に沿いまして進めさせていただきます。

まず、本日の配付資料を確認させていただきます。1点目が、利用者懇談会の次第です。2点目が、平成27年度第2回たづくり・グリーンホール利用者懇談会要望事項等対応表です。3点目が、机上に本日の出席表を配付しており

ます。

それでは、次第2、当財団常務理事の吉田からごあいさつ申し上げます。

○吉田常務理事

皆さん、こんばんは。常務理事の吉田です。

本日、この利用者懇談会は今年2回目になるわけですが、皆様におかれましては、夜分、またお忙しい中をご出席いただきまして、誠にありがとうございます。皆様もご存じのとおり、今年、調布市は市制60周年を迎えました。それと同時に、文化会館たづくりと財団も20周年という大変大きな節目の年を迎えました。

20年という歳月ですが、市民や利用者の皆様の目にはどう映っていくのだろうか。また、どのように評価していただいているのか。そんなことを考えるところでございます。調布市の芸術・文化の推進としては、今まさに市民文化祭が行われておりますが、公民館で行われている地域文化祭とあわせて、市民文化の向上、あるいは推進に向けて大変大きな財団の役割を果たしてきたと感じています。

毎年、たづくりは約180万人の来館があります。公共施設では、これだけの方が来館する施設はそう多くないだろうと思っているところです。まさにこの20年という歳月が本当に多くの利用者を生み出し、また、その多くの利用者の方々の力が調布市の芸術・文化、生涯学習、市民文化を育て、大きく発展させてきたと思っております。

この施設は20年という中で、老朽化の問題などもあり、これから新たなものとして対応していかなければならない中で、細かい部分も含めると、まだまだ解決できていないものもあると認識しています。今後も事業面、サービス面、施設の管理面を幅広く、少しでも皆様に満足いただけるような施設、館として運用していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

今日は時間が限られていますが、ぜひ忌憚のないご意見をいただければと思います。

○窪田総務課長

続きまして、次第3、出席者を紹介します。

最初に、調布市側の出席者からご紹介します。生活文化スポーツ部文化振興

課の榊課長です。

○榊文化振興課長

榊です。よろしくお願いします。

○窪田総務課長

続きまして、同じく生活文化スポーツ部生涯学習交流推進課の中島課長です。

○中島生涯学習交流推進課長

11階のみんなの広場を所管している中島です。よろしくお願いします。

○窪田総務課長

次に、私ども文化・コミュニティ振興財団の出席者です。初めに、改めまして、常務理事の吉田です。

○吉田常務理事

吉田です。よろしくお願いします。

○窪田総務課長

続きまして、事務局長の土方です。

○土方事務局長

土方です。よろしくお願いします。

○窪田総務課長

コミュニケーション課長兼たづくり事業課長の徳永です。

○徳永コミュニケーション課長兼たづくり事業課長

徳永です。よろしくお願いします。

○窪田総務課長

総務課長補佐の常廣です。

○常廣総務課長補佐

常廣です。よろしくお願いします。

○窪田総務課長

グリーンホール事業課長補佐の岡野です。

○岡野グリーンホール事業課長補佐

岡野です。よろしくお願いします。

○窪田総務課長

総務課総務係長の鈴木です。

○鈴木総務課総務係長

鈴木です。よろしくお願いいたします。

○窪田総務課長

総務課施設管理係主任の大割です。

○大割総務課施設管理係主任

大割です。よろしくお願いいたします。

○窪田総務課長

最後に、本日、司会進行を務めます総務課長の窪田と申します。よろしくお願いいたします。

続きまして、次第4、連絡事項です。この懇談会に際してのお願いなど、連絡事項が3点ございます。

まず1点目、お手元に配付してあります出席者票にご記入をお願いします。特に座席番号の記入忘れのないように、お帰りの際には机に伏せてお帰りください。住所欄には町名のみで結構です。もしくは所属団体名の記入、そして氏名をお願いします。

2点目、この懇談会では情報公開用の会議録を作成するため、録音をさせていただきます。これを要約した形でホームページに公表します。また、財団報ぱれっと等には、抜粋した形で掲載することがあります。なお、発言者の氏名は公表いたしませんので、ご承知おきください。

3点目、この会の終了予定時刻は21時を予定していますので、よろしくお願いいたします。

今回初めてご参加の方もいらっしゃると思いますので、利用者懇談会についてご説明させていただきます。日頃、たづくり、グリーンホールをご利用いただいている皆様方と意見交換をし、お寄せいただいたご意見により、よりよい運営を目指すことを趣旨としています。スムーズな進行を心がけますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

それでは、次第5、懇談に入る前に、前回7月に行いました利用者懇談会のご意見に対するその後の対応確認をさせていただきます。本日、お手元に配付した要望事項等対応表の右側の欄に太字下線で平成27年10月29日現在と記載した対応状況の部分について確認します。全部で10項目あります。

1 ページ目のN o. 1、2 から3 ページにかけてのN o. 6、3 ページのN o. 7 の項目以外につきましては、その後の対応はございませんので、省略させていただきます。

各当該項目について読みあげます。まず1 ページ目のN o. 1 は、利用者懇談会の広報についてご意見を頂戴しました。早目にエレベーターに掲示してほしい。また、チラシの大きさが小さいので、もう少し大きくしてほしい。利用者懇談会で行われている内容が分からないというご意見を頂戴しました。それに基づきまして、右の下、太字で記入していますが、11月5日、本日の利用者懇談会に向けて、エレベーター内の掲示は2か月前から実施しました。また、チラシは見やすいようにA3サイズとし、懇談会でどのような内容について話をしているのか具体例を掲載しております。

○F

Fです。最初にご説明いただいて、各項目についての意見は後でということでしょうか。

○窪田総務課長

はい。まずは、その3項目について説明させていただきます。

続きまして、2 ページのN o. 6、地下1階のエレベーター前のモニターは、1階の電光掲示板と同じように本日の催し物の案内だけにしてほしい。施設紹介などがあると確認するまでに時間がかかり待たされるというご意見を頂戴しました。それについては、3 ページにかけて、右欄に移ります。11月1日から施設紹介は表示をとりやめております。現在、施設の本日の催し物案内のほかに、休館日、財団事業のご案内を表示しております。

N o. 7 は、大会議室で講座を受講した際、中央付近に座っていると音が反響して非常に聞き取りづらかった。大会議場の音響を一度点検していただきたいというご意見を頂戴しました。これについては、9月に専門業者による保守点検を実施しました。現段階で異常はないことを確認しています。

以上、3点について説明させていただきました。ご質問などございましたら、お願いします。では、Mの方、よろしくをお願いします。

○M

利用者会議のMと申します。今の3点目の説明で、大会議場の音響について

です。これは会議場ですから、音楽ホールと違い響きや、音の出し方が難しいのでしょうか。私は、前回遅刻をしてきたのですが、聞きづらいということで、異常があったかなかったではなく、聞きやすい工夫はできないのかというのが質問者の意向ではないかと思います。機材に異常があったかなかったかでは、答えが寂しいような気がします。あのような構造なので、中央付近まで響くのは難しいとか、舞台の上だと会場全体に声が届きにくいなど、難しいこともあると思います。ぜひ次回の点検やプランニングのときに配慮していただきたいと思いました。

○F

今のMさんの発言に全く同感です。私の発言内容は、事前に吉田さん宛てにお送りしてあるので、皆さんに配られていると思います。一例が市民カレッジで、講師の方は早口であったために、非常に聞き取りにくかったことがあります。耳に手を当ててみたら非常にクリアに分かるということは、音響が反響して聞きにくいと考えています。単に機材が異常なく動くことではなく、一番理想は聴衆が入っている状況で位置を動いて、どの程度聞き取れるか聞き取れないかをチェックしないと、私の提案について全く答えになっていないです。

私は前回、聞きにくいことについての指摘、耳に手を当てる格好をするとよく分かるのは音響の問題、反響の問題だと申しあげました。それをチェックしていただかないと、単に機材が異常なく動きますではだめなのです。検証しましたか。

○常廣総務課長補佐

点検をしていること、また研修や当財団の事業の際に職員が確認しております。場所によって個人差もありますし、聞きづらいところも出てくるかもしれません。今、大会議場はスピーカーが2か所壁についている形で固定されています。それをすぐに動かすことは難しいので、今後、改修などがあるときに見直しを図っていけるようにしたいと考えています。

○F

私もオーディオに興味があるので、その辺はよく分かります。例えば左の音量を下げてみるなど、調整ができるわけです。今のスピーカーの位置が動かせないから事態が改善できませんというのではいかがかと思います。

○常廣総務課長補佐

利用時に音響スタッフがマイクやスピーカーのチェックし、最善の形に持っていくようにしております。

○F

せっかく講演や講座で話を聞くので、聞き取りにくいと非常に価値が落ちるわけです。それを何とかしてもらいたいです。要するに、反響の問題であることははっきりしているので、左のスピーカーの音量を落としてみるなど、実際に聞く市民の立場に立ったことをしてもらいたい。

○大割総務課施設管理係主任

反響しているという事実があれば、その調整はできます。

○F

現実、手を当ててみたら聞き取りやすいのだから、反響です。

○大割総務課施設管理係主任

音響のスタッフや我々職員を含めて、現段階では真ん中で反響していることが確認できていないです。ただ、個人差がありますので、そういう現象がないとは言いきれないですが、現時点では確認できておりません。

○F

聞く耳を持っている人に聞いてもらわないと分からないです。

○大割総務課施設管理係主任

音響スタッフは専門家です。

○常廣総務課長補佐

貸し出しをしていますので、できる限り最良の状態に持っていきたいと考えています。そこはお任せいただきたいと思います。

○F

改善してもらいたいという意向を改めて申しあげておきます。

○窪田総務課長

ほかにございますか。今、3点説明しましたが、それ以外でも結構です。

○F

今の12階の件はそれだけです。

あと、No. 1についてです。今日も6人しか来ていません。結局、時間や

曜日をいろいろ変えても、増えないのは非常に残念です。

A3にサイズを大きくされたと書いてあるのですが、今掲示しているポスターはA4でしょう。エレベーターの前に貼ってあるものもそうです。大きいわけではないのです。開催通知がA3になれば分かりますが、今はA4で、どういったことをやっているかが横に貼ってあるだけです。駅から来るときの正面の掲示板には、ほかの行事と一緒にA4のチラシが貼ってあるだけで、全然目立たないです。もう少し工夫してもらいたいです。開催案内をA3サイズにして、別のところに掲示するなどしたほうがいいと思います。A3にされたと言うが、実は開催通知はA4のままで、どういう内容の話をするかを横にA4で貼ってある。2つ合わせるとA3になる。このような会を開催していただくのに、6人しか来ないという事態にならないよう、ぜひ工夫をお願いしたいです。

○窪田総務課長

そのほか、この件に関してご意見等ありますでしょうか。よろしいですか。

○F

なければ、次に地下1階のエレベーター前のモニターについてです。前回申しあげたのは、駐輪場から上がってくる時、今日は何階へ行ったらいいかをすぐに知りたいのです。施設紹介は省いていただいたのですが、現時点でも、表示はグリーンホールとたづくりの11月の休館表示が20秒、木島平と人形展の紹介が25秒、合計45秒をじっと待っていないと、何階でやるかは出てこないです。ほかの方もそうでしょうが、希望に沿っていません。休館案内をぜひ出したいと言うのであれば出してでもいいですが、休館日の予定を20秒も見せる必要はないです。45秒待っていないと、次のどこの階で何をやっているかが出てこないのです。これは非常に不便です。

休館案内と木島平人形展の紹介は省いていただき、1階の大きいモニターと同じ表示にしてもらいたいという希望です。もしそれができないのであれば、せいぜい休館案内を5秒にしてほしいです。また、木島平人形展は10秒程度とし、利用者がどこへ行ったらいいかをすぐに確認できるよう、表示時間を短くしてもらいたいです。

もう1つ、7月の利用者懇談会で提案したものの改善が、なぜ4か月もかかったのでしょうか。その理由を説明していただきたいです。

○常廣総務課長補佐

あのモニターはインフォメーションボードという名前がついており、導入には経緯がありますのでご紹介します。リピーターとして、たづくりにご来館された方のほかにも、初めて施設をご利用になる方がいらっしゃいます。当日施設を利用される方以外にも、さまざまな施設がここにあることをお知らせしたいということから、継続してこのような形で表示を行っています。

前回、Fさんから施設紹介の削除をしてはどうかというご提案を頂戴して、その後、施設紹介の有用性やインフォメーションボードの活用についていろいろと検討を行ってきました。その結果、当面の間、施設紹介を一度削除してみようという結論に至りました。多数の市民の方もしくは、利用者からお声をいただきたいところもあり、当面は施設紹介を削除しております。以上のことを11月1日というタイミングから行いました。

この件に関しては、今後もたづくりが1日に平均5,000人程度の来館があることを考慮し、運用を慎重に行っていきたいと考えます。一番適した形で行いたいと考えております。また、本日、Fさんからいただいたご意見も含めながら、さらに有効に活用できるように検討します。

○F

私の発言は、本日の催し物の案内だけにしてほしいという要望です。施設紹介をやめてほしいということだけではないのです。利用時にどこで何時から何をやっているかさえ分かればいいのです。それだけにしてほしいという希望です。

○常廣総務課長補佐

1つのご提案として頂戴しました。

○F

もう一度再検討していただきたいです。

○常廣総務課長補佐

他の方々の声も聞きながら検討してまいります。

○窪田総務課長

ほかにございますか。

○F

先ほども質問いたしましたが、4か月もかかった理由をまだ聞いていないです。7月に提案して、なぜ11月になったのですか。

○常廣総務課長補佐

お話をしたように、様々な方々からいただいたご意見から有用性を検討していました。

○F

それに4か月もかかるのですか。

○常廣総務課長補佐

はい。

○窪田総務課長

では、Pの方。新しいことで結構です。

○P

Pと申します。私どもは、12階の大会議室を12年間、月1回程度利用させていただいています。その際、テーブルと椅子も同時にお借りしています。テーブルは25台、椅子は100脚以上お借りしているのです。長い間利用していると、テーブルの足を立てた時に、ストッパーをかけるのですが、きちんとかからないこともあり、不安定なときがあります。古いものもあるので、ある程度は仕方がないのかもしれませんが、しかし、万が一、脚が片方でも倒れるとけがのもとになるかと思えます。ストッパーをきちんとかけられるようなテーブルにしてほしいです。また、新たに購入する際は、軽いものを考えていただければと思います。

○大割総務課施設管理係主任

不良が確認されているものは順次交換していますが、一遍に買い換えるのはなかなか難しい状況にあります。ご利用のときに、もし、ここはおかしいとお気づきのことがあれば、スタッフにおっしゃっていただければと思います。

○P

ストッパーがゆるいので、組み立てたときに脚を度々確認しないと、不安定になっていたりします。ストッパーがきちんとかかれば、問題はないです。

○大割総務課施設管理係主任

また改めて確認させていただき、不良のものについては買い換えます。

○P

それとテーブルが重いです。いつも20台以上お借りしているので、1台でも多く軽いものにできればと思います。

○大割総務課施設管理係主任

更新する際に参考にさせていただきます。

○N

Nと申します。私どもは荷物が多いので、よく駐車場を利用しています。駐車場に入るときはいいのですが、出庫するときは西日が視界に入ります。シェードを下ろしたりするのですが、ちょうど目の中に入ってきて、前や周りが全然見えなくなるのです。西日を遮るような対策何かをしてくれませんかと受付で伝えました。ですが、全然反応がなく、駐車場から出庫する際は危ないです。

○土方事務局長

地上に出るときですか。

○N

地上に出る瞬間に、反射して周りが見えなくなります。駐車場を出る時間帯に西日が差し込むと周りが全然見えなくなり、一度停止して周りを見ないといけないので、以前から気になっていました。

そのようなことが何回かあったので、何とか工夫してもらえませんかと何度も伝えていきます。

○大割総務課施設管理係主任

いろいろと考えてみたのですが、いい案がない状況です。極めて困難だと思いますが、改めて検討いたします。

○N

改めて考えてください。事故が起こってからでは遅いです。

○P

遮るカバーか何かをつけられないのですか。

○N

例えばゴム製のものをカットして、日除けにするなど。どこかの駐車場で見

たことがあるのです。

○P

目を遮るようなものですね。料金の支払いをして、出庫しようとするとき真正面です。

また、坂がかなり急です。

○N

急なカーブなので、出庫しにくいのです。

○土方事務局長

おっしゃっている意味はよく分かります。うまく改善策をご提示できるか分かりませんが、もう一度検討させてください。なかなか難しいと思うのです。

○N

難しいとは思いますが、よろしくお願いします。

○M

私は利用者会議も行っているのですが、実際にサークルの中では音楽、合唱関係をしています。練習会場については、映像シアターを利用できるようになったり、いろいろと対応していただいています。最近特に感じるのが、例えばくすのきホール、グリーンホールなどの発表ができる施設は、非常に予約が取りにくくなっています。抽選を申し込もうにも、これに申し込める枠の数が少なくなっていると思います。市が行事などで先行して押さえることが増えているのか。また、一般の利用申込を受ける件数は、一定のラインを確保しているのか。例えば、一般の利用は利用申込全体の60%を確保するなど決まりはあるのか。私たちが演奏会を開催しようと思っても、10月に申し込めるのは2日だけ、11月は何日だけと非常に機会が少なくなっていると感じています。

○大割総務課施設管理係主任

今、正確な数字でお答えできないのですが、管理者として考え方は持っています。例えば市から予約の依頼があったときも、日程の調整をお願いできないかと一旦お返しすることもあります。例えば市民の方がご利用する土日のホールについては、一定の考え方で運用しています。

○土方事務局長

この時期は、市民文化祭などもあります。

○M

それは分かっています。特に文化祭のときは仕方がないです。

○土方事務局長

時期によって、市でも土日にイベントが多く入っているところがあります。ただ、市には最小限にしてくださいと従来からお願いしています。

○M

市の主催事業では、先行で押さえる話は今まで何度も、施設利用を最小限にしてくださいとお願いしてきたという説明を聞いています。最近自分たちの発表会も、10月、11月の施設予約ができなかった、年を明けてしまうと今切実に思っているのです。抽選は倍率などいろいろとあるでしょう。例えば文化祭のときは仕方ないのですが、通常時には半分から6割以上は一般開放できる、また市全体の施設利用の調整をするなどのルールはあるのでしょうか。

○土方事務局長

先月、市に依頼して、各課に文書を通知してもらっています。市民が利用できるように、市での利用は最小限にしてくださいという内容です。財団としてそういった状況を認識していますので、努力しているところです。

○M

市庁舎に部屋がなければ、たづくりの施設を押さえるのはやむを得ないことです。利用するなど言っているのではないのです。ぜひ現状が数字で分かるようにしていただきたいです。利用している方々の中にも働いている人もおり、月に4回しかない土日が2回ぐらいしか利用できなくなると、他市へ行って平日にやらざるを得ないです。そうなれば、サークル会員が、大変な思いをするのです。

○土方事務局長

この件に関しては、本日、改めてご意見をいただいたと認識しています。

○M

検討をよろしく申し上げます。

○O

Oです。第2月曜日を主として活動しているのですが、最近人数が増え、使用するテーブルの数も多いです。当日の準備をお手伝いしていただく方々も、

大分お年を召してきている状況です。テーブルをもう少し軽いテーブルにしていただけたら非常に助かります。準備終了後、テーブルの脚をすべて確認するのですが、人数が多いので、万が一、テーブルが足の上に落ちたりなどしないか心配しています。再度、テーブル等の備品を確認してほしいと思います。

施設申込ですが、以前は第2月曜日については市などでほとんど押さえられ、なかなか利用できませんでした。今、施設申込は1年先の申し込みをやっているのです。1年先を申し込んで抽選で利用させていただいています。私たちが1年先、果たして体力が続くかも心配です。1年前に申し込まなければとれないのかと感じています。

以前は、非常に苦勞したのですが、おかげさまで12年間問題なく利用させていただき、ありがたいと思っています。テーブルの件だけ、ぜひ検討していただきたいと思っています。

○S

Sと申します。

1つは、2月と9月に施設のメンテナンスのための長期の休館日があります。9月は祝日や振替休日が多く、それにメンテナンスで長期の休館日があると、利用したいときに利用できない状況です。夏休み明けで皆さんがお使いになるのに使えないので、不自由しています。施設のメンテナンスは、2月にあるので次は半年後の8月にすることはできないのでしょうか。8月は、施設を利用する人も少ないのではないかと思います。

○常廣総務課長補佐

もともとは8月が臨時休館日でした。夏休みは学生やご家族の利用もあります。いろいろ検討した結果、施設の使われ方を見ると、2月と9月が一番支障がないという理由で9月にした経緯がございます。

休館する日数も、以前は現在より長かったのですが、できるだけ点検などを集約できないかと検証し、休館日数を減らしています。そこはご理解いただければと考えています。

○S

休館日は、月曜日、火曜日になっています。9月は、振替などで月曜日のお休みがかなりあるのです。私はサークルのほかに、日本語のボランティアをし

ているのですが、月曜日しか学習できない方は、例えば9月などは1回しか勉強できなかつたりします。そういうこともあるので、振替や祝日が重ならない月にしてもらえないかと思います。特定の曜日がほとんど使えない月もあります。

○常廣総務課長補佐

ご意見については、改めて検討いたします。

○S

もう一つあります。エレベーターが朝8時半から9時の間はすぐ閉まってくれないです。その時間帯は乗る人も少ないのですが、乗る人が多いだろうと考え、時間調整をしているのだと思っています。誰も待っていないくて、私1人なのに閉まってくれないので、もう少しほかの時間帯と同じようにできないものでしょうか。

○大割総務課施設管理係主任

おっしゃるとおり、8時半から9時までの間に1階のエレベーターは待ち時間が長くなるように設定されています。朝の区分のお客様は人数が多だろうという想定の利用ですが、それがいいのかどうかについては改めて検討いたします。

○S

朝は9時から10時の間がすごく混むのではないかと思います。

続けさせていただきます。今、サークルロッカーの申込を受けてくださっていると思いますが、ロッカーの数は増やしていただけるのでしょうか。ロッカーが使えないと非常に困ります。一般の方が荷物を預けるためのコインロッカーが1階の端にあります。私が見る限り、空いていることが多いので、サークルロッカーをもう少し増やしていただければ、私たちは安心して活動できると思います。

○大割総務課施設管理係主任

11階のサークルロッカーの件だと思いますが、数に変更はありません。

○S

申し込む団体が多いと外れる可能性があるのですか。

○大割総務課施設管理係主任

はい。1階のロッカーが利用頻度が少ないのは、おっしゃるとおりだと思います。しかし、11階のサークルロッカーを増やすかどうかについては、設置場所の関係もあるため、ご意見として承ります。

○S

以前にも一度申しあげたのですが、1103学習室のお茶道具を入れるところです。蛇腹の開き戸になっているのですが、非常に開けにくい状況です。ポットなどを出し入れするときに、もう少し滑らかに開けられるとよいです。何年か前にもお願いし、改善しましたという回答をいただいたのですが、やはり非常に開けにくいので、再度改善していただきたいです。

○大割総務課施設管理係主任

すぐに対応いたします。

○S

あと、リトルギャラリーです。財団報などにリトルギャラリーが掲載されるので、見にいられる方はかなりいます。リトルギャラリーが何階にあるか、またどれがリトルギャラリーなのか分からない方がよくおり、たびたび尋ねられるのです。リトルギャラリーの案内表示がもう少し分かるようにならないかと思えます。

○徳永コミュニケーション課長兼たづくり事業課長

毎回お客様にもリトルギャラリーをごらんいただき、アンケートなどもお答えいただいているところです。私どもも多くの市民の方の作品を見ていただきたいと思っています。ご意見を頂戴しましたので、また周知を積極的にしていきたいと思えます。

○U

Uです。私たちのサークルは、中央公民館があったころから40年以上、また私が入ってからは30年近く活動しています。そのサークルだけではなく、6月のたづくりで行っている利用者のお祭りをお手伝いや他の語学のサークルにも入っているのです。ここに来る機会は多いです。

こういった懇談会などがあり、さまざまなご意見や要望を出すことで、少しずつ利用者にとって使いやすくなっているのではないかと思います。こういっ

た場はとても大事であると思い、私もなるべく参加するようにしています。

ただ、私も調べたわけではないのですが、公共施設の休館日は、例えば公民館は月曜日が必ず休みです。利用者は、それが分かっているから外すのです。中央公民館がなくなり、文化会館たづくりが開館し、図書館なども一緒になりました。また、規模も大きくなったので、もちろんメンテナンスも必要です。

なぜそんなことにこだわるかと言うと、文化会館たづくりを建設する話が持ち上がった際、市が通年開館にすると行っていました。それは便利だなと思っていたのですが、現在では休館日が多い状況です。休館日があってはいけないと言うつもりはないのです。ただ、毎週何曜日と決めてサークルなどをしていると、利用する者としては困ります。この周りは、ほかに施設がないのです。活動の盛んなサークルは、皆さん教育会館を知っているので、教育会館も2か月前でもとれなくなってしまい、サークル活動をするにも非常に場所がとりにくい状況があります。例えば図書館の蔵書、在庫の整理やメンテナンスも含めて休みをとらなければいけないのか。他の会館に比べてどうなのですか。

もう1つは、施設予約がとりにくくなっています。複合施設で、駅からこんなに近く便利なところは少ないです。文化会館たづくりが開館したときより市の人口もかなり増え、今22万人です。それはいいことなのですが、やはりそれだけ利用者が多いことと、私たち団塊の世代が退職すると、サークル活動など市民の活動が活発になるのはいいことです。でも、それは集まる場所がなければ、広がっていかないと思います。利用料金が高額ではとてもできないので、安く利用できる場所が必要です。そういった活動が広がって行ってこそ、市民の活動も広がっていきます。でも、それにしては場所が余りにも少ないと感じています。

市民センターが教育会館になり、利用できる施設が少なくなりました。逆にサークルは増えているのに、場所が少ないのです。そうなれば、文化会館たづくりを利用するしかないのです。市民がもっと気軽に利用できる場所を増やしていかないと、このままではより施設の予約が難しくなると思います。

○土方事務局長

当財団で実施している講座をきっかけに、参加者がグループをつくり、自分たちのサークルをつくることも生涯学習の支援の一つになっています。実際に

講座の受講者がサークルをつくっている場合もあります。そうすると、また、たづくりが活動の拠点になります。

Uさんがおっしゃるように、私たち財団と市の生涯学習交流推進課でも、様々な事業を通していろいろなグループがどんどん育ってきているのです。現在は、団塊の世代も卒業して、時間に余裕のある方もたくさんいらっしゃいますので、増えてきているのは事実です。

○U

でも、場所がないのです。場所がなかったら、活動ができません。

○土方事務局長

おっしゃるとおりで、こちらもよく分かります。

○U

やはり行政は、市民が活動できる場をどうやって増やしていくかが肝となると思います。教育会館ができたから、教育委員会があった市役所の8階フロアから移ると聞いたので、そこが使えるようになるのかと勝手に思っていたのですが、そうではなかったです。

今さらですが、文化会館たづくりはホテルではあるまいし、2階を吹き抜けではなくて、全部床にすればもっと増えたと考えます。建設時に、そういったことも要望として出ました。3階も、私たちが知らない間に調布FMが入り、今は使えないです。もっと市民が使えるようにしてほしいです。それでも市民の声から11階のみんなの広場が無料で使えるようになりました。あそこは非常によかったと思います。仕切りがない部屋ですが、さまざまな方が打ち合わせなどで利用しています。最近では、お花などのサークル活動でも利用しています。今は生涯学習の場として成り立っています。市の職員が人と人との関係をどうつくっていくかなどを語っても、活動の場がなければできないのではないかと思います。

○土方事務局長

貴重なご意見をありがとうございます。本日は市の職員も出席しています。

○榊文化振興課長

私は文化振興課に4月から配属になりました。まだ配属になってから数か月ですが、その間だけでも、いろいろな方から活動の場がないというお話を伺っ

ています。お金をかけてすぐに確保することは今の状況ではなかなか難しいのですが、既存の場所で活動の場が広げられないか検討はできるかと考えています。市でも検討させていただきます。なるべく多くの市民の活動の場が確保できるといいと思います。

○U

ぜひお願いします。

○F

今の件の関連です。この懇談会が始まり、今年で10年になります。3年目ぐらいから、文化会館たづくりの施設を市の利用で押さえられてしまっているので、何とかしてほしいという要望が市民から出ました。その後財団で一度調査し、確かに減りました。現在は、市の利用がどのようになっているのか改めて調べてほしいです。

事前に提出してある議題の3番、4番、さらにもう1つ追加します。

3番は、たづくりの公開講座、市民カレッジなどを含めて、非常にいい講座をやっています。非常にありがたいと思っています。これについてはお礼を申し上げます。ただ、講演会で聴講希望者が定員に満たない場合、申込期限が終わった後、うっかりして申込を失念した人の申込受付は、往復はがきで受け付け、聴講できますという連絡を事前にさせていただきたいです。

先月募集があった始皇帝と大兵馬俑展の講演会が11月9日にあります。私、うっかりして申し込みを失念したので、問い合わせしてみると、定員500人のところ340人の申込があり、当日おいでくださいという回答でした。しかし、かなり余裕がある場合はそれでいいのですが、定員ぎりぎりの場合は、申込が往復はがきでできる場合には、聴講できますという確認印をつけて返せば、それで済むのではないのでしょうか。ぜひ、申込期限の後でも受け付けてもらいたいと思います。当日、入場できるか分からない状況で、グリーンホールなどに心配しながら来ることがなくなります。

それから、講演会で質問はお断りという講師がたまにおいでになります。これは本当に残念な話で、講話、講演会の後は必ず質問を受け付けてもらいたいです。5分でも10分でもいいのです。それを原則にさせていただきたいです。前回、エジプトの女王展の紹介のときに、私は追加の質問を忘れてしまったこ

とがあったのです。講演者が早稲田大学の先生でしたので、早稲田大学のホームページからメールアドレスがあり、メールでご質問をしました。ご出張先のウイーンからメールで返事をいただきました。そういったこともあり、質疑応答は必ず講演会の中でとってもらいたいです。

また、本日来館して気がついたのですが、1階にサークル紹介のチラシを入れるラックがあります。これは以前11階にあったのです。11階では誰も見してくれないので、1階にぜひ降ろしてくださいと依頼し、4年前に降ろしてもらったのです。サークル紹介のラックは、今、市の事業チラシのラックになっています。サークル紹介のラックはぜひ独立させてもらいたいです。

○徳永コミュニケーション課長兼たづくり事業課長

では、3点のうちの冒頭2点についてお答えします。

11月9日に、くすのきホールで講演会がございます。その際にはぜひお越しいただければと思います。私ども、それにつきまして今回ご回答させていただいたところがございます。次回から、どのような形で皆様が安心して、入れるのか方策なども考えながらやっていきます。それが往復はがきなのか、インターネットなのか、私どもで検討させていただきます。まず、よりよい方法で皆様にお伝えして、それを実際にやってみて、皆様からこのやり方だということがあれば、またご意見をいただければと思います。次の回に向けて、しばらくお待ちいただければと思います。

その次の講演会は、くすのきで実施する今回のような文化講演会においてという話でしょうか。

○F

文化講演会です。文化講演会と今度のような展覧会の紹介講演で1回ずつ質問をお断りすることがありました。

○徳永コミュニケーション課長兼たづくり事業課長

皆さんにもぜひ起こしていただきたいのですが、私どもで実施している事業で文化講演会があります。また、市内の大学にご協力いただき公開講座も行っております。それについては、私どもの担当が講師の先生と事前にやりとりし、その中で講義を90分、残り10分で質疑をお願いしますという形で申し伝えていきます。なかには講演に熱が入り、90分の講義が100分になってしまう

など、過去に時間がなくなり質疑応答の時間が取れないということがあったかもしれません。今後におきましても、講師の先生には講義90分、質疑10分をお願いし、先生との情報共有に努めていきます。

○F

よろしくをお願いします。

○中島生涯学習交流推進課長

私からはサークル紹介のラックの件です。本日いただいた意見については至急改善したいと思います。

○窪田総務課長

一巡させていただきました。本日は大変貴重なご意見を頂戴しました。そのほかに特になければ、今後、施設の運営に皆様方のご意見を生かしてまいります。

また、今後、何かお気づきの点がございましたら、7階の事務室、またはお電話でも結構ですので、お気軽にお声をおかけいただければと思います。

○F

参加者を増やす具体策についてです。チラシを大きくするのはいいことです。今、掲示しているチラシで、これまでにこういった改善がなされましたという一例で、映像シアターで合唱の練習ができるようになったことがと書いてあります。その一件だと思うのです。ほかに何かあったか知りませんが、ここで発言することによって、このように市民の要望に応えられたというのは、もう少し詳しくいくつか載せてほしいです。また、財団報への掲載も増やしてほしいです。財団にとって耳の痛いことでも出してくださいと毎回申しあげています。依然として参加者が少ないままです。やはり今の会議の意義を市民に理解してもらえるような対策を真剣に考えてください。

○U

今の意見に関連です。1階でもう少し案内が見えるとよいです。リトルギャラリーについても同様です。よく見ると、びっくりするような本当に素敵な作品があります。宣伝が少ないのもったいないと思います。利用者懇談会の周知ももっと注目されるように、1階のエレベーター内やバナーなどをつくるなどしてほしいです。あれも最初は絶対に考えられないという感じでした。だか

ら、1階に掲示などし、もっと工夫してほしいです。

過去にそういった要望を出したら、ホールなので、いろいろなものを置いてはいけないという回答がありました。消防法などの関連もあるかと思いますが、私たち市民が行っているイベントなどで、3階を土曜日、日曜日と連日利用するのですが、参加者が少ないです。展示をはじめ、子ども向けなどのいろいろなイベントを実施しています。特に子どものイベントでは、お母さんが行ってみようかなと思ってもらいたいのですが、本当に皆さん気がつかないです。

それでも、最初は何も置けなかったのですが、私たちが利用者懇談会や行政に対して言って、やっと1階にも一部置けるようになりました。何かやるときに、宣伝するのはすごく大事だと思います。財団報などに載っても、通りがかりの方などが、こんなことをやっているのだと知ることができます。可能であれば、1階に幕を出すなど、目立つことをぜひやってもらいたいです。

○土方事務局長

分かりました。

○M

Uさんの意見で思い出しました。利用者懇談会で、6月にたづくり祭りを私たちが行ったときです。2階のギャラリーと、3階の諸室に実演コーナーを設けました。その際、動線をうまく確保しようと、以前に道順を示すものを工夫させてくださいと言いました。事前に相談してくださいと言われていましたが、前回手が回らず、ご相談できなかったのです。今言ったように、2階、3階をまたいで開催しているイベントで参加者が分かりやすいようにしたいときに、また相談に伺います。言いつ放しにならないようにしますので、ぜひご協力をよろしくお願いします。

○土方事務局長

分かりました。

○N

今気がついたので、エレベーターを出たときのエレベーターホールのスペースがもったいないと感じています。あのスペースにイベント告知物を置いたらどうかと考えます。エレベーターからホールへ行くときの正面に、ギャラリーに行こうかなどというときに、案内がほとんど見えず、探さなければいけ

ないです。本当に分かりにくいです。

○U

エレベーター横のガラスのところへの掲示など、なぜそういったことができないのかとも思います。そのスペースにリトルギャラリーの告知や私たちが行うイベントの告知などのためにポスターなどを掲示したいです。エレベーターを待っている間、必ず見ると思います。そういった工夫していただけるとありがたいです。

○N

もったいないです。

○U

クリスマスになると大きなツリーが飾られたり、桃の花が飾られたりしますが、エントランスは目立ちます。利用者懇談会で、イベントの広報などについて、みんなで相談する場となれば、この会が苦情の受け付ける場とならないと思います。市の職員も参加し、このように市民と語り合える場にはないです。もっと具体的な問題を出して、文化会館たづくりを利用しやすい施設にしたいと考えます。もちろん何でも言って何でも聞いてくださいと言うつもりもないです。職員の立場から難しいことについても意見を言っていただき、市民の人も協力してくださいと一緒に良くなって良くなっていきたいです。この場では、一方的によろしく願いますではなく、私たちも一緒にやりましょうと言うべきだと思いました。

○F

利用者懇談会の3回目か4回目ですが、ある方が職員の皆さんに対して、あなた方は市民側に一度座ってみてください。そうすれば、私どもの言うことがよく分かっていただけるでしょうと言ったことがあります。私は至言だと思いました。結局、行政は、その立場でしか物を考えていない人が大半だと思っています。実際に市民がどのように考えているか市民の立場に立って理解しようとする意欲が非常に少ないと感じることが、残念ながらあります。こちらに座っていると考え、ぜひいろいろな物事の対処をしていただければ、事態はもっと早く改善されるのではないかと思います。

○窪田総務課長

貴重なご意見をいただきまして、本当にありがとうございました。

次回の利用者懇談会は、来年の6月頃を予定しております。土曜日もしくは日曜日の昼間の時間帯を予定しております。また今後、詳細につきましてはホームページ、ぱれっとなどで皆様にお知らせしたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

それでは、これもちまして平成27年度第2回利用者懇談会を閉会とさせていただきます。本日はありがとうございました。

——了——